

【mFOLFOX6+Nivo-mab療法について】
（5-FU＋レボホリナート＋オキサリプラアチン＋オプジーボ）



＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 様　　□ コース目

お薬の名前と治療のスケジュール（副作用の状況を考慮して、抗がん剤の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。）

薬の名前		めやすの時間	1日目 10/13 火	2 10/14 水	3 10/15 木	4 10/16 金	5 10/17 土	6 10/18 日	7 10/19 月	8 10/20 火	9 10/21 水	10 10/22 木	11 10/23 金	12 10/24 土	13 10/25 日	14 10/26 月	15 10/27 火	16 10/28 水	17 10/29 木	18 10/30 金	19 10/31 土	20 11/1 日	21 11/2 月	22 11/3 火	23 11/4 水	24 11/5 木	25 11/6 金	26 11/7 土	27 11/8 日	28 11/9 月	1日目 11/10 火
アルプラゾラム錠0.4mg	1錠	前処置		1錠													1錠													
オプジーボ注	240mg/body	30分																												
デキサート注 アロカリス注 パロノセトロンバッグ	9.9mg 235mg/10mL 0.75mg/mL	30分																												
オキサリプラチン注	85mg/m²	2時間																												
レボホリナート注	200mg/m²																													
フルオロウラシル注	400mg/m²	約5分																												
フルオロウラシル注（持続）	2400mg/m²	46時間																												
デカドロン錠	1日2回朝・昼食後内服					1回1錠													1回1錠											
ドンペリドン錠	1日3回毎食前　内服						1回1錠													1回1錠										
アルプラゾラム錠0.4mg	1日2回朝・夕食後内服						1回1錠													1回1錠										





治療による副作用

：注意が必要な時期

		1日目 10/13 火	2 10/14 水	3 10/15 木	4 10/16 金	5 10/17 土	6 10/18 日	7 10/19 月	8 10/20 火	9 10/21 水	10 10/22 木	11 10/23 金	12 10/24 土	13 10/25 日	14 10/26 月	15 10/27 火	16 10/28 水	17 10/29 木	18 10/30 金	19 10/31 土	20 11/1 日	21 11/2 月	22 11/3 火	23 11/4 水	24 11/5 木	25 11/6 金	26 11/7 土	27 11/8 日	28 11/9 月	1日目 11/10 火
自覚症状	過敏症	痒みや顔のほてり、じんましん、脈が速い、息苦しいなどの症状が出た場合はお知らせ下さい。																												
	食欲不振・吐き気	食欲低下や吐き気がすることがあります。食べやすいものを無理なく食べ、水分を摂りましょう。																												
	手足のしびれ	手足のしびれ、感覚が鈍るなどの症状が出ることがあります。冷たい物に触れないようにしましょう。																												
	口内炎	口の中が荒れて痛みが出ることがあります。歯磨き、うがいなど丁寧にしっかり行いましょう。																												
	色素沈着	肌が黒ずむことがあります。長袖や帽子などを用いて、日光など紫外線には注意してください。																												
	脱毛（頭髪・まつ毛・眉毛など）	髪質が少し変わることもありますが、治療後半年程度でまた生えてきますので、心配しすぎないでください。																												
	皮膚症状（皮疹、乾燥、爪囲炎など）	にきびのような発疹ができたり、皮膚が乾燥してひび割れができることがあるので、保湿剤を使うなどして予防しましょう。																												
検査値	白血球減少	感染しやすくなりますので、手洗いうがいを心がけましょう。必要に応じて白血球数を上げる注射をすることがあります。発熱時はお知らせ下さい。																												
	赤血球減少(貧血)	貧血の症状（めまい・ふらつき）がでたりします。転倒に注意しましょう。																												
	血小板減少	出血しやすくなって手足に赤い点やあざがでたり、歯ぐきから血が出たりすることがあります。転倒に注意しましょう。																												
	肝機能低下	体がだるい、食欲がでない、皮膚のかゆみ、皮膚や白目が黄色くなることがあります。																												

以下の副作用は、起こりやすい時期はわかっていませんが、早めの対応が必要な副作用です。気づいたことがあればお知らせください。

間質性肺炎	息苦しい、咳が増えた、37．5℃以上の発熱
下痢　大腸炎	便の回数が多くなったり強い腹痛をともなったり、水の様な便が出るときはお知らせ下さい。
内分泌障害	体がだるい　食欲が落ちる　吐き気
皮膚症状	発疹、かゆみなど
静脈血栓症	むくみや腫れ
重症筋無力症	まぶたが下がってくる　物が二重に見える　筋肉痛がある
神経症状	手足のしびれがる　　力が入りにくい
Ⅰ型糖尿病	のどがひどく乾く　　水を多く飲む　　尿量が増える



＊注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせください。
＊上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。
＊それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。

38度以上の熱や空咳がでたら当院に連絡してください

0898-23-2000
真泉会 今治第一病院 薬剤部